

生活専門研修
～児童理解から始まる生活科～

- 1 目的 具体的な活動や体験を通して児童理解を深めるとともに、生活科の特質を踏まえた指導力の向上を図る。
- 2 主管 総合教育センター研修部（TEL028-665-7202）
- 3 校種 小学校、義務教育学校、特別支援学校
- 4 対象 生活科を担当する教員（定員 30人）
- 5 時間 9：30～16：00（受付9：00～9：30）
- 6 研修内容等

区分	期日	研 修 内 容	講師・助言者等／会場
第 1 日	8/18 (月)	講話・演習 「生活科における授業づくり～子ども主体の授業って～」 「幼児教育とのつながり～生活科の特質を踏まえて～」	大学等職員 総合教育センター職員
		演習 「具体的な活動や体験を通した児童理解～学校探検の疑似体験をしよう！～」	会場：総合教育センター

付 記 ・講話・演習「生活科における授業づくり～子ども主体の授業って～」の講師は、國學院大學人間開発学部准教授 三田 大樹氏を予定しています。
（予定していた講師の変更等がある場合には、総合教育センターWeb サイトに掲載します。）
・持参物 ①小学校学習指導要領解説 生活編
②自校の年間指導計画（生活科 教科等の単元配列表）及びスタートカリキュラム
③探検バッグ（学校探検等で使うもの）